

ボランティア・市民活動をささえる



大変ありがたいことに、東京ボランティア・市民活動センター（TVAC）の昨年度のサポーターは、過去最高の人数となりました。ボランティア活動を応援したいと願うお一人お一人の思い、願いをカタチにたく、サポーター制度を7年前にリニューアルした時には、わずか2人からのスタートでした。TVACのサポーター制度は、ボランティア活動に関心を持ち、活動を応援したいと願う人などなたでも参加いただけます。また、一年ごとの申し込みなので、次の年度にサポーターとして加わらなくても構いません。すべてみなさまの自由意思なのです。

2025年度も、サポーターがさらに増えることを目指します。広くボランティア活動に夢を持ち、楽しく豊かに希望をもって、ボランティア活動をしかりと社会に根付かせたいと願うみなさまにサポーターになっていただきたいと願っています。サポーターとなった方はぜひTVACの活動に関するご意見、情報をお伝えください。年6回発行する情報誌「ネットワーク」を無料でお届けいたしますので、ぜひご覧いただき、ご感想をお寄せください。ご意見をお送りください。みなさまは大切な応援団なのです。その他、様々な情報提供、研修のご案内、年1回のボランタリーフォーラムのお誘い等の情報に触れる機会があります。応援団のお一人として、TVACの活動を盛り上げてください。

私たちは他人事ではなく我が事として都内のボランティア活動を応援し、様々な地域のみなさまと共に困っている人がいれば飛んでいき、嬉しいことがあれば喜び合い、悲しいときには涙をこぼし合う仲間になりたいと願っています。みなさまに、そんなサポーターとしておかわりいただきたく、お待ちしております。



山崎美貴子

東京ボランティア・市民活動センター 所長

サポーター会費年額

1 □ 1,000 円 3 □ 以上～上限なし

ご協力をくださった方には、年6回発行のボランティア・市民活動を広げ応援する情報誌「ネットワーク」を無料でお送りします。

郵便振替・センターの窓口に加えて、クレジットカード払いでも受付しております。



[お申し込みはこちらから→](#)



サポーターの応援は、このような事業に活かされています！

NPOやボランティア活動、セルフヘルプ・グループなどの相談

TVACでは、団体・個人からの「市民活動」に関する相談に幅広く対応しており、2024年度は11,000件以上の相談が寄せられました。特に市民活動団体、セルフヘルプ・グループ等のNPOから、多くの相談が寄せられています。

「ボランティア活動に参加したい」相談は、2024年度、1,100件を超えました。他にも団体の立上げやNPO法人に関すること、認定NPO法人の取得や更新に関する相談、法人を解散し、任意団体としてリスタートする相談も寄せられています。資金調達に関する相談、とりわけ助成金の相談が増加しました。セルフヘルプ・グループは、会場が借りられないなど、組織運営の難しさが続いています。今の社会が多くの市民活動に支えられていることから、市民活動団体への一層のサポート、応援が必要と感じられました。



ミーティングの様子

TVACでは引き続き、相談員による個別相談のほか、NPO法人設立ガイダンス、認定NPO法人ガイダンス、NPO法人やグループの運営に関する各種講座、専門家による個別相談（会計・税務、法務、労務、認定取得）など、多面的な相談支援をおこなっていきます。

多様な団体と協働した防災・減災の取り組み

毎年発生する災害、東京でも喫緊の課題です。TVACでは、災害が発生する前の取り組み、特に、ボランティア・NPO、NGO、協同組合、青年会議所、労働組合、社協、専門家団体、企業、行政などの多様な団体の連携・協働を進めています。

最近では、各地域の様々な団体と一緒に防災まちあるきを実践しています。地域の町会・自治会の方、民生委員、障害のある方や子ども、外国人など多様な人たちとともに歩くことで様々な気づきが得られます。

災害時に備えて、日頃からのつながりづくりが欠かせません。ぜひ、みなさんも一緒に取り組みませんか？



防災まちあるきの様子

そのほか様々な事業を行っています。応援よろしくお願いします！

